

大転換の時代

新しい風 

IXTA
が吹く



この度、一般財団法人RINRI SDGs推進協議会を創設することになりました。

日本に古来から醸成・継承されてきた倫理観や道徳観を“RINRI”と記し、この“RINRI”と2015年に国連サミットで採択された“SDGs”を両輪としてSDGs目標の実現に向けて推進する団体です。その目的は『誰一人とり残さない (leave no one behind)』社会の構築です。

“SDGs”とは、Sustainable Development Goalsの略で、日本語訳は、『持続可能な開発目標』となります。2015年9月の国連サミットで策定された『持続可能な開発のための2030アジェンダ』にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。この“SDGs”は国連加盟国193カ国が合意し、持続可能な世界を実現するための17のゴール・169の

ターゲットから構成されています。

“SDGs”は、あまりにもグローバルに拡散してしまった世界の社会課題を解決するため、個人レベルの行動にまで落とし込むきっかけを私たちに与えてくれます。また“SDGs”が目的ではなく「共通言語」であり世界が課題解決にひとつになる為の「ツール」に過ぎないという視点を私たちが持った時、もっと多くの人たちが伸び伸びともっとポジティブに「社会課題解決」に取り組むことができ、それこそが結果として一過性ではないまさに持続可能な“SDGs”につながっていくのではないかと思います。

日本は昔から『三方よし』=『倫理の心』の国と言われてきました。この『三方よし』<あなたよし・わたしよし・みんなよし>に<みらいよし>を加えた『四方よし』を基底に推進するのが“RINRI SDGs”です。

また、2020年初頭から多く方が罹患された新型コロナウイルス禍ですが、このウイルス危機で世界が「経済」より「人命」を優先させ、『利己(egoism)』志向から脱し『利他(altruism)の精神』が世界で共有化されたとも云えます。この『利他の精神』こそが“SDGs”といってもよいかもしれません。

世界の共通言語である“SDGs”によって、皆さまも従来から取り組んできた省エネや環境問題等の課題に取り組むと共に、生活様式やビジネスのありかたについても新しい視点で『持続可能な社会の実現』を誰かの手に委ねるのではなく、自分自身が社会に変化を起こす契機にしませんか。

何かに縛られるルールのような“SDGs”ではなく、誰もができる『持続可能な社会の実現』のための取り組みを一緒に見つけ、実行できるよう個人、法人、

団体等の方々と手を取り合い併走し推進して参ります。最初の一步を素早く起こすことこそが、“SDGs”の目標実現にとって今必要なことであると自負しております。

皆さまと共に、家庭から、地域から、企業社会から、世界中に『持続可能な社会』を創ってまいりましょう。



代表理事 鈴木和男

2015年9月、国連すなわち地球市民の総意で採択された、
平和で公平な地球を持続するための目標
2030年への具体的施策です。
17項目の目標で構成されています。

SDGs

RINRI

人類が現代まで生き延びてこれたのは、
共存、共生、共助の精神と智慧があったからです。
その根底には倫理観、道徳観という
「人の道」(倫理・良心)の精神が在りました。

2030年までの具体的な目標は、貧困や飢餓の撲滅、グリーンエネルギーの普及、気候変動対策、平和的社会の構築など17のゴールが掲げられています。

特長として、①各国の政策と優先課題を尊重しながらも、先進国にも途上国にも適用という普遍性、②将来世代のニーズを損なうことなく、現世代のニーズを満たすという世代間の公平性、③誰一人取り残さないという理念があります。

理念を実践に変える取組み方法として、すべての目標

に対して個別ではなく統合的に取り組むことです。例えば、「貧困の撲滅」のためには、気候変動対策、経済成長、教育、健康、雇用機会、平和の確保などが複合的・並列的に必要となります。

目標を達成するためには「バックキャストिंग」という考え方、すなわち将来あるべき姿を想定して、その未来を実現するための施策ステップを計画的に行動しなければなりません。当協議会は、この道のりをデザインし、社会に提言していきます。



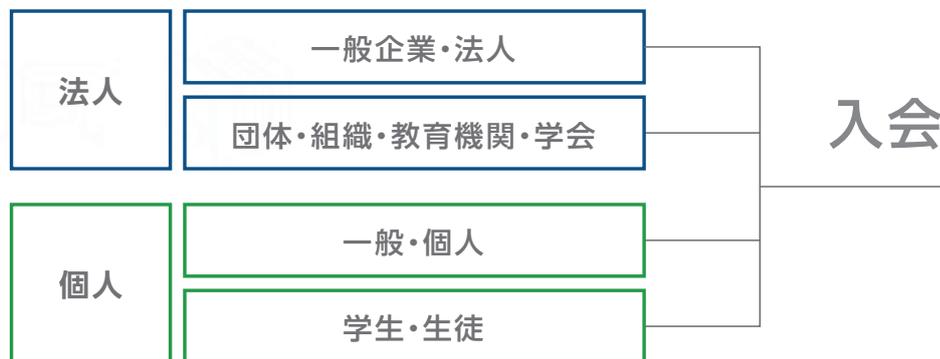
我が国は、世界でいちばん古い歴史があります。2020年現在、2,680年の歴史を持ち持続してきた世界唯一の国であります。そこには、目には見えないが国の安全・安寧を継承してきた智慧と叡智で積みあがった日本的倫理観が在りました。更に、日本列島は14,000年前の縄文時代から脈々と継承されてきた文化を醸成してき

ました。それは、人々が争うことなく平和に暮らす「人の道」、すなわち「倫理」を基底とした高貴で高邁な文化があります。それが私たち日本人のDNAに組み込まれています。

この精神、文化を基盤にして、地球市民の総意であるSDGs17目標の実現に向けて推進していきます。

会員募集中

— 私たちのRINRI SDGsの目的に共感され、一緒に2030目標を



一般会員

世界で唯一の“RINRI SDGs”へようこそ！

“What is RINRI SDGs”を学びたい有志むけです。

※学生会員

大学生～中・高生も大歓迎です(会費の優遇制度あり)。

- ◇日本人が持っている思想・生活規範(RINRI)を掘り下げて学び、持続可能な組織や社会を実現する基本的な心構えを身に付けることができます。
- ◇社員・顧客・取引先・地域社会との関係性を構築するために在り方レベルでSDGsを実践できるようになります。
- ◇SDGsのゴールを目指す志の高い仲間との定期的な交流(定例会・SNS)により、一人ひとりが行動し自己革新を行う環境を支援します。

会員特典

- 1 会員限定定例会 オリエンテーション/事例発表・勉強/交流会
- 2 RINRI SDGsに関する情報提供
- 3 SDGsに関するセミナーの特別優待
- 4 オリジナルSDGsバッジ・オリジナル名刺の贈呈
- 5 eco検定(商工会議所主催)受験に対する支援

達成される有志を募集しております。次代を担う学生さん、若い方々も歓迎します。—

「RINRI SDGs経営」を学び・実践・成長

- 法人会員様への提供支援サービスは次頁の通りです。
- 次代を担う学生/生徒さんと一緒に学びます。
- RINRI経営、RINRI-SDGsの研究者、実践者を歓迎します。
- 大学/大学院/高校など次代の人材育成に取り組む機関との連携/共同研究/啓発啓蒙活動を支援します。
- RINRI-SDGs経営理念を基底に起業/創業するアントレプレナーを支援します。

法人会員様の問題発見・課題解決支援&未来創り支援

と一緒に目指す目的

- ① 企業/法人イメージの向上
- ② 社会課題解決企業への変身
- ③ 事業継続計画の基盤構築
- ④ 新事業創出の土壌づくり
- ⑤ 新時代を創る若者の輩出

- ★ 持続可能な社会へ
- ★ 子供たちの未来のために
- ★ 誰一人も取り残さないために

法人会員

世界で唯一の貴社、貴法人、貴団体の地球的存在価値を“見える化”しましょう。
SDGs目標へ挑戦することで、経営が変わりブランド力が高まり、SDGs目標達成が近づいてきます。そのために、認定制度も用意しています。

- 一般事業者 ● 各種団体 ● 教育研究機関 ● 自治体 など

- ◇ 経営資源を、SDGsの視点から捉え直すことで、今まで見えなかった事業機会に気づき、社会課題解決を目的とする企業経営を推進することができます。
- ◇ 自社の属する業界・産業が連綿と続いている本源的価値を問い直すことで、いつの時代でも変わらない顧客・社会との信頼関係に基盤をおいた行動原則(RINRI)を確立することができます。
- ◇ RINRI SDGsという経営哲学を共有し、「社会的価値・地域社会との関係性・環境課題」と真摯に向き合うことで、新たな気づきが得られます。

会員特典

- 1 一般会員の特典提供(5名まで)
- 2 RINRI SDGs企業認定の支援制度
- 3 RINRI SDGs経営支援

法人会員への支援メニュー

STEP

1

アセスメント

- 経営理念の有無
- 経営課題の明確化
- SDGsへの取り組み状況
- 経営マネジメント

★アセスメント・チェックシート

STEP

2

- SDGs基本の説明 (SDGsの誕生背景～現在)
- SDGs取り組み事例の紹介 (大企業～中小・零細企業)
- SDGs17ゴール、169ターゲット などの説明
- 認証取得の進め方

★認証取得希望は [STEP 3](#) へ

STEP

3

- 自社の現行事業・活動からSDGsへの紐付け
- SDGsとの整合性確認
- 現行+アルファ(中期レベル)活動を考える

★中期レベル(2～3年)の
SDGs目標・活動の明確化

- 経営ビジョン・方針の新規策定or既存の見直し
- 自社の強み・弱み・機会・リスク分析(SWOT・クロスSWOT)
- 経営戦略の策定
- 知的資産分析(知的資産経営報告書の作成)
- イノベーション事業・活動の策定(バックキャスト)

★長期レベル(2030年)の
SDGs目標・活動の創出

自社の経営計画へSDGs事業・
活動の組み込み、実行

自社の**経営マネジメントシステム***へ
SDGs事業・活動の組み込み、実行

*経営マネジメントシステムとはISO14001、エコステージ、エコアクション21などを対象とする。

STEP

4

- 自社SDGs事業・活動のレビュー (Min.3ヵ月の活動報告)
- RINRI SDGs グレード1 or 2 認証 申請書作成&提出

- 申請書確認、SDGs紐付け確認
- SDGs事業・活動の実績確認

RINRI SDGs
Grade 1
認証取得

★ 推進協議会による評価

RINRI SDGs
Grade 2
認証取得

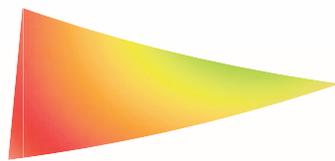
★ 推進協議会と
外部認証機関による評価

会員主体活動 (必要に応じ、別途有償コンサル)

推進協議会活動

組織概要

名 称	一般財団法人 RINRI SDGs推進協議会				
所在地	東京都板橋区高島平1-79-3				
代表者	代表理事 鈴木和男				
評議員	行徳哲男	鈴木静雄	水谷時雄		
役 員	石塚隆正 澤登信子	大澤順一 玉廣 賢	鎌田健司 藤間秋男	小林 創 長谷川博彰	齋藤 智 宮崎武彦
顧 問	小田全宏	佐藤綾子	蓮実利勝	*五十音順	
設 立	2020年10月1日				
目 的	SDGsとRINRIを両輪とする持続可能な社会の実現				
事 業	教育事業 活動の評価認定事業 研究開発事業 出版広報事業				



RINRI SDGs

新しい風を受け、明るい未来に向けてはたらく旗をモチーフとしました。鮮やかなグラデーションは多様性を意味しています。



(一財)RINRI SDGs推進協議会は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



www.rinri-sdgs.org

